

TTC提案山行計画表 v.1

[2017年6月21日 S.K 立案]

1. 山行計画名	鹿島槍ヶ岳・五竜岳山行計画書 [2889.1m・2814.1m 長野県、富山県]
2. 目的	後立山の名峰2座に登り八峰キレットやG5・G4の岩稜を乗り越える
3. 期日	2017年8月11日(金)～14日(月) 3泊4日 交通アクセス：マイカー
4. 募集対象者	レベル：★★★★ 募集人員：4名程度 小雨決行、荒天時中止
5. パーティストッフ	CL: SL: 会計: 救護: カラ:
6. 歩行/行動時間	◆8/11 4:15/5:35 ◆8/12 7:20/9:10 ◆8/13 7:30/9:20 ◆8/14 3:20/4:00(カトブツカ 4:05/7:00/7:10/3:00)
7. 集合場所・時間	8/11(金) 厚木市内各所ピックアップ(詳細別途指示) 本厚木発 4:00
8. 解散場所・時間	8/14(月) 本厚木 20:00頃
9. 費用 ¥42,500- (4名参加時)	[内訳] ガソリン代@130*(250km+260km)/8=¥8,290-、高速料5100+3780=¥8,880-、マイカー使用料@10*510=¥5,100-、ドライバー謝礼@5000*2=¥10,000-、車回送料金扇沢～八方¥10,000-、リフト・ゴンドラ(@300*2+@950)*4=¥6,200-、交通費合計¥48,470- 種池山荘:@9500*4=¥38,000-、キレット小屋@9800*4=¥39,200-、唐松岳頂上山荘@9800*4=¥39,200-、入浴@800*4=¥3,200-、通信費¥1,000-、予備費:¥930-、 合計¥170,000-
10. 行程 [日の出入り] 8/11 長野 日出 5:01 日入 18:43	<p>◆8/11(金) 標高差 登:1130m 下:80m、歩行距離:5.5km 圏央道 中央道 長野道 0:15 本厚木====圏央厚木 IC====談合坂 SA====梓川 SA====安曇野 IC====扇沢 4:00 1:20 5:40~6:10 7:40~55 9:15~35 一柏原新道登山口-----ケルン-----種池山荘(泊) 9:50 休憩(10) 11:20~12:00 (30) 15:10</p> <p>◆8/12(土) 標高差 登:850m、下:850m、歩行距離:7.5km 1:00 1:00 0:10 1:20 0:50 種池山荘-----爺ヶ岳(中峰)-----冷乗越-----冷池山荘-----布引山 6:00 (5) 7:05~15 8:15 8:25~35 (5) 10:00~10:10 -----鹿島槍ヶ岳(南峰)-----吊尾根-----北峰-----キレット小屋(泊) 11:00~11:40 12:05 12:15~12:25 (20) 15:10</p> <p>◆8/13(日) 標高差 登:810m、下:650m、歩行距離:7km 1:00 0:30 2:30 0:40 2:50 キレット小屋-----口ノ沢のコーン-----北尾根ノ頭-----五竜岳-----五竜岳山荘-----唐松岳頂上山荘 6:00 (5) 7:05~10 7:40~50 (5*3) 10:35~50 11:30~12:10 (20) 15:20</p> <p>◆8/14(月) 標高差 登:-m、下:790m、歩行距離:4.5km 2:10 1:10 0:20 唐松岳頂上山荘-----八方池-----八方池山荘~~~~リフト2回~~~~ゴンドラ~~~~八方==== 6:00 (5*3) 8:25~50 10:00 10:50~11:10 食事 長野道 中央道 圏央道 ==八方の湯====安曇野 IC====梓川 SA====談合坂 SA====圏央厚木====本厚木 11:15~13:00 20:00</p>
11. コース概念図	
12. 1/25000 地形図	神代、十字峡、黒部湖
13. 問い合わせ先	種池山荘:0261-22-1263 キレット小屋:0261-72-2002 唐松岳頂上山荘:090-5204-7876
14. 共同装備	医薬品一式、カメラ、コンロ/コップ、ツエルト
15. 個人装備	防寒着、雨具、ザックカバー、手袋、帽子、レイン、着替、ヘッドランプ(+予備電池)、地図、コンパス、計画書、時計、財布(現金)、筆記具、健康保険証/プリオカード、スパッツ、ストック、敷物、エマージェンシーシート、ホイッスル、個人常備薬、携帯電話、ケル、ロールペーパー、ポリ袋、昼食、行動・非常食、軽化ベン、サングラス、日焼け止め、虫除け、温泉セット
16. 募集締切日	6月例会 6月17日迄⇒再募集7/1迄
17. 説明会	5月例会 5月20日 電子版配布(5/9) ⇒6/25再配布
18. 特記事項	<ul style="list-style-type: none"> 鹿島槍ヶ岳から唐松岳頂上山荘までは険しい岩稜やガレ場があり、ハシゴやクサリで整備はされているが気の抜けない箇所が何箇所かあります。 万が一、行程が天候の急変等で帰宅が1日延びても困らないように段取り願います。